

第 11 回 江府町義務教育学校設置準備委員会【議事録】

<概要記録>

■期日：令和3年 11月26日（金）

■時間：19：30～

■場所：防災・情報センター 2階研修室

<会議出席者>

【委員】

手島委員長、井上委員、中田副委員長、高津委員、宮本委員、川上委員、山川委員、
梅林委員、瀬尾委員、竹内委員

※北村委員、稲田委員欠席

【事務局】

富田教育長、景山学事担当課長、谷田参事

1 開会

委員長挨拶

2 説明

事務局

奥大山江府学園の開校式は4月7日（木）。時間はもう少し詰める。場所は奥大山江府学園ブナの森校舎体育館で2年生から9年生が初めて一堂に会する形での式となる。出席者は教職員、児童生徒、保護者を想定。他に町長、教育長、教育委員ということで考えている。式の進行は教育委員会。来賓は議会議員、設置準備委員、学校運営協議会会長、民生児童委員、PTA会長を考えている。内容は町長祝辞、学園旗授与、学校長あいさつ、来賓あいさつ、児童生徒の言葉、学園歌斉唱などを想定。その他、学園章の披露、感謝状の贈呈も組み込めるかと考えている。参加者には開校記念品を渡す予定。閉校式は、3月26日（土）に実施予定。時間未定。小・中両方閉校なので、時間差をつけて閉校式を行うということまでは確認済み。

副委員長

開校記念品について説明をお願いします。

事務局

前回、記念品（クリスタル）に校章、開校記念という文言、開校年月を入れるという話があり案を作成した。カタログも載せているので、金額やデザインについても意見をいただきたい。レーザーで掘ったものや、サンドブラスト（すりガラス状）にデザインしたものが載っている。配布リストも付けている。開校時の学園の児童生徒、令和3年度の江府中3年、令和2年度の江府中学校の生徒も校名校舎名の応募メンバー。その他、校章の応募者、小中学校の先生方、義務教育学校設置準備委員、学校運営協議会、教育委員。町長、副町長、教育長、町議会議員などを合わせてざっと300。返礼品200というのは、クラウドファンディングの返礼。行政側が寄付を募る手法としてクラウドファンディングというのがある。奥大山江府学園がスタートするにあたって奥大山江府学園の応援団の方を募ろうと3月の終わりまで寄付を募ることにした。中身としては今年もやっているスマートコーチを引き続き実施。開校後も一流の方の指導を受けることができるようなシステムをしていこうということ。例えば卓球であれば水谷選手とかに

指導してもらえらんだったらいいなという夢も持っている。返礼品として江府町の水とかそういったものがあるが、この事に関しては、2万円以上寄付をいただいた方にのみお渡しする返礼品があった方がいいだろうという事で、開校記念品のクリスタルを200くらい想定し、合わせて500個と考えている。この配布リストについても意見があれば伺いたい。

前回話し合いをもとに来年度予算編成に向かうと話したが、4月7日の開校式で開校記念品を渡すとなると年度が変わってから7日しかなく、この間に業者発注や納品をするのは現実的に難しいと判断。12月に予算計上することにした。そのための業者見積もりも載せている。1個を950円、化粧箱を280円、それに税を込めて615,000円で予算計上に向かっている。12月議会の議決により予算化するので決定ではないがこの金額でいけるのではないかと思っている。この金額をもとにデザインや個数、配布先について協議いただきたい。

3 協議

・加工記念品について

副委員長 前回、校章をモチーフにしてということで協議があったデザインについて意見があるか。
事務局 西暦にするか迷ったが4月からなら年度かなと思い「令和」にした。
委員 文字がまっすぐなのが気になる。
副委員長 文字が並行なため校章が小さくなっている。文字が縁に沿う方が校章が大きくデザインできるのではないか。
事務局 下の「令和4年4月」も同様。
副委員長 「開校記念」「令和4年4月」の文字を円の縁に沿ったらどうかという意見があったが他の意見はあるか。無いようなので淵に沿ったデザインで進めるということで良いか。
一同 はい。
委員 4月は必要か。Since2022とか。文字ももう少し小さくても良いと思うが。
副委員長 4月が入っているのは年度の初めだからか。
事務局 そうだ。参考にしたものも「4月」で作られていたが、どちらでも良い。
副委員長 日付を入れた方が良いということか。
委員 Sinceという言葉を入れてはどうかと。2022年からということ。
委員 「2022」、いいですね。
副委員長 開校記念を縁取りにして、日付をSince2022ということで良いか。
委員 「Since」が良いと思う。素敵だと思う。
副委員長 委員長はどうか。
委員長 良いと思う。
事務局 校章が大きい方が良いということなので、校章が目立つような形で縁に「開校記念」「Since2022」が入れるということで進める。
副委員長 出来上がったデザインをこの会で確認するのは難しいと思うが。
事務局 校章の時のように何度も集まってはもらえない。意向は伺ったので事務局に任せていた

だければと思う。

副委員長

それで良いか。

一同

はい。

副委員長

形は丸形を想定してデザインの話をしたが丸形で。加工の方法に希望はあるか。

委員

予算の見積もりはダイヤカットか。カッティングがかっこいい。

事務局

そうだ。見積もり業者は、立体レーザー彫刻は 11 月 15 日以降は制作できないが、サンドブラスト加工は可能という事だった。業者は見積もりを作成いただいた業者だけではないので、こちらから形・加工方法・個数など仕様の説明をして入札、金額が 6 1 5, 0 0 0 円内に収まればその業者に発注ということになる。資料はあくまで見積もり業者のもの。

副委員長

業者はいろいろあるが、だいたい 3 か月くらいかかるということか。

事務局

デザインが決まれば早い。ただそれまでの 3 社の入札、結果通知など行政的な手続きに期間が必要。納品は発注から実際 2 週間もあればという話は聞いている。

委員

見積もり業者だと立体レーザー加工はできないから、裏面を掘る加工方法（サンドブラスト）ということか。

事務局

そうだ。ぜひ立体レーザー加工したものをという事があれば、それを前提で業者に仕様を説明する。

副委員長

形について意見はあるか。加工について内部に掘ることにこだわりがある方はいるか。自分は逆にシンプルな丸の方が良いと思っている。

委員

ダイヤカットの方が子どもが見た時に「すごい」となりそうだと思う。

委員

カタログに版代が 5,000 円程度、加工費が 1 個当たり 380 円と書いてある。刷れば刷るほど安くなっていくということか。

事務局

そうだ。

副委員長

予算は高めに組んでいるので、1 個 1,000 円以内に収まれば良いということ。ダイヤカットが良いか、丸が良いかという意見があったが、他に意見はあるか。

委員

丸が良いと思う。ダイヤカットのような加工がしてあると落とす時に床がへこみそう。

委員

ダイヤカットが良いと思う。

委員

ダイヤカットが良いと思う。

委員

丸がシンプルで良いと思う。

副委員長

委員長どうか。

委員長

迷っている。どちらも良い。

委員

シンプルな方が良いと思う。中にデザインが入るので。

副委員長

ダイヤカットとシンプルカットはどちらが良いか。

委員

どちらも良いから迷う。自分はシンプルは持っているのでダイヤカットで。

委員

シンプルが良いと思う。

副委員長

真っ二つなので多数決か。委員長に決めてもらうか。

委員長

それぞれ味があって、どちらも良くて迷っている。

事務局

他の業者だとダイヤカット仕様を扱っていない可能性もある。通常のシンプルな丸はあ

と思うが。一旦ダイヤカットで検討し、できなければシンプルな丸に変えないといけないという事もあるかもしれない。最初からシンプルな丸なら問題はないと思うが。そのためにまた集まっていたくわけにもいかない。

委員長 交渉してもらってなるようにしてもらえれば。どっちになっても良い。

事務局 業者との話し合いの中で、あとは事務局預かりという形で良いか。

副委員長 それで良いか。ダイヤでなくても良いか。

委員 はい。

副委員長 シンプルが良い委員もダイヤカットになっても良いか。

委員 はい。

副委員長 事務局に任せて、ダイヤにすると極端に高くなったり出来ないということであれば、シンプルにという事で良いか。加工についても真ん中に加工されているタイプがいいんじゃないかと思うが、業者の出来る出来ないという事があると思うのでこちらも事務局に任せるという事で良いか。

事務局 前回の会でも、真ん中に浮いている感じのデザインが良いという話があったので、それをまず優先的にとは思っている。

委員 レーザー彫刻の方がきれいに見えるのかなと思うので、予算内で出来るのであればしてほしい。

副委員長 意向を汲んでいただいてももらった時のお楽しみという事で良いか。

一同 はい。

副委員長 続いて配布リストについて意見はあるか。

事務局 漏れがないように精査していきたい。

委員長 良いと思う。

副委員長 リストをもとに配布をするという事で良いか。前回全戸配布という話も出たが、ある程度携わった方に配布するという事でこの対象にしたいと思う。先ほどの説明で分からなかったのが返礼品。200 を超える寄付者がいたらお渡しが出来ないという事か。逆に200 に満たない数だったら在庫を持つことになるという事か。

事務局 200 人を越えたら先着 200 人までという事。それ以降は出せないという事もホームページ上に記載している。逆に 200 人にいかなかったら在庫を抱える事にはなる。

副委員長 200 人×2 万円。

事務局 それで 400 万円。

副委員長 水谷選手呼べるかもしれない

委員 1 万円じゃダメという事か。

事務局 1 万円でも寄付は出来るが 2 万円以上でない返礼品はもらえないという事。クラウドファンディングは町報のカラー化というのがあって、町報のカラー版を寄付して下さった方に送るという事になっている。奥大山江府学園の学校だより送って、こんな事で学校をがんばっていますという事を伝えるのも 1 つの方法なのかなと思う。返礼品とは別の話だが。

副委員長 配布についてはこのリストをもとに配布、発注をしていくという事で良いか。

一同 はい。

副委員長 開校記念品についてはデザイン、形、配布リストについて一応方向性が出たという事だ
と思うので、この協議についてはこれで終わりとする。

副委員長 その他の議題があるか。

委員 開校式のことだが、PTA 会長はまだ決まっていない日に実施することになる。

委員 4月の総会で決定するが、動きはだいぶできている。

委員 みなさん了解済みではある。

事務局 出席は新会長で。

4 その他

副委員長 4番のその他、次回の開催について事務局から願います。

事務局 これまで11回にわたって協議いただいたが、今日で一通り協議する内容は終わりと思
っている。よほどの事がない限り集まっていたたく事はないと思う。それで良ければ今
回で一旦終わりという事で次回の予定はなしという事になる。次回集まってもらうのは
4月7日の開校式の日にお呼びする形になる。

副委員長 今回にて一応終わりという事になる。その他意見がなければ閉会とする。委員長から閉
会をお願いします。

5 閉会

委員長挨拶